

信州大学医学部附属病院 婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年5月16日

「ドセタキセルによる疼痛発現のがん種横断的リスク因子解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5817
研究課題名	ドセタキセルによる疼痛発現のがん種横断的リスク因子解析
所属(診療科等)	薬剤部
研究責任者(職名)	内藤 隆文(教授・薬剤部長)
研究実施期間	医学部長の許可後～2025年3月31日
研究の意義、目的	疼痛によりドセタキセルによる治療の継続が困難とならないよう、がん種横断的にドセタキセルによる疼痛発現のリスク因子を明らかにすることを目的とした研究で、QOLの向上に貢献できると考えられます。
対象となる方	2017年1月1日から2022年12月31日の期間に当院でドセタキセルを含む治療を施行されたがん患者
利用する診療記録	被験者背景、年齢、身長、体重、BMI、現病歴、使用薬剤、血液生化学検査値、服薬状況、有害事象
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、疼痛の発現と鎮痛薬の使用、各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 渡辺 宏晃(薬剤部) 電話: 0263-37-3013

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。